



理工学専攻機能材料化学コースの大学院生が  
化学工学会第51回秋季大会において優秀ポスター賞を受賞

【概要】

令和2年9月24～26日に開催された化学工学会第51回秋季大会において、理工学専攻機能材料化学コース修士課程1年の鷲野 岳大 君が優秀ポスター賞を受賞しました。

【本文】

化学工学会第51回秋季大会が令和2年9月24～26日に開催されました。今回は岩手大学で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染防止のためオンライン形式での開催となりました。本会は、年二回開催される化学工学会の研究講演発表会の一つであり、化学工学に携わる全国の研究者が参加する大規模な学会です。今大会の分離プロセス部会シンポジウムでは54件のポスター発表が行われました。その中から、厳格な審査の結果、15件の優秀ポスター賞が授与され、理工学専攻機能材料化学コースから下記の学生が受賞しました。おめでとうございます。

○優秀ポスター賞

理工学専攻機能材料化学コース 修士課程1年 鷲野 岳大 君

(指導教員：川喜田 英孝 准教授)

題 目：磁性粒子導入ゲル充填層の間隙による微生物の捕捉

発表者：鷲野 岳大, 森貞 真太郎, 大渡 啓介, 川喜田 英孝



受賞した鷲野 岳大君（右）と川喜田 英孝 准教授（左）